

事務事業名 各地区婦人会補助事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：617

施 策：	20	生涯学習・社会教育の推進	財務コード	01090601-08-00
基本事業：	02	家庭・地域の教育力を高める教育活動の充実	担当部	教育部
基本事業の 成果指標	地域活動・学習活動に参加している市民の割合 ボランティアバンクの活動者数（延べ人員） ボランティアバンクの活動者数（実人員）		担当課	生涯学習課
			担当係	生涯学習推進



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和47年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
各地区婦人会、各地区婦人会会員			各地区婦人会の運営および事業補助として、補助金を交付する。 女性の社会性、主体性を培う・環境問題等の研修 御笠コミュニティ女性会：45,000円						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
女性の社会参加が促され、社会教育団体として活動を行い、地域に貢献している。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
加入率（会員数/市内の女性の数）		%	0.18	0.16	0.18	0.18			0.2
婦人会事業数		事業	8	8	11	11			20
5. コスト									
事業費		計	千円	45	45	45	45		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
		一般	千円	45	45	45	45		
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	800	809	807				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	845	854	852	45			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	地域の行事への積極的参加などがなされているが、会員の高齢化により事業拡大が出来にくくなっている。								
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	青少年の育成強化及び子どもアンビシャス広場への協力など、若い世代を対象とした活動等への促進が図られている。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄					
女性が自発的な学習意欲に基づき、豊かな人間性を培うとともに、その資質や能力を向上させるために行う各種の学習を高める活動を筑紫野市中央公民館開館にあわせて活動が始まった。地域生活環境の変化や男女共同参画社会の推進につながっている。				二日市婦人会活動は、地域婦人会活動と重なることから、平成25年度まで交付、平成26年度から休止により、御笠コミュニティ女性会のみへの交付となった。					